



月一だより

中央区立月島第一小学校
令和4年12月 NO.473

人権について考えてみよう

副校長 松澤 雄一

いよいよ年の瀬を迎え、今年も残すところ今月のみとなりました。

12月10日は、「人権デー (Human Rights Day)」です。1948年12月10日、国際連合総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。人権とは、「人が人として、その社会の規範の中で自由に考え、自由に行動できる権利」のことです。私たちは誰でも皆、ひとり人間として命が守られ、社会のルールの中で、明るく楽しい生活を送る権利をもっています。人の心や体を傷つけ、つらい気持ちにさせる「いじめ」は、人権を侵害する絶対にやってはいけない行為です。先月は「ふれあい月間」で、子供たち全員に学校生活アンケートを実施しました。その結果を基に、子供たちの困りごとや悩みの解決に向けて担任・学年・学校全体が情報を共有するとともに、スクールカウンセラーとも連携して取り組んでいます。今月には個人面談があります。御家庭でお子さんが悩んでいることを話した際には、ぜひ担任に伝えていただき、その悩みの解決に向けて協力して取り組んでいきましょう。いじめのない月島第一小学校にするために、御家庭との連携は不可欠です。

そして、学校生活の様々な場面で、「周りの人を大切にすることは、何よりも自分自身を大切にすることにつながっていること、そして“いじめは卑劣で、決して許されない行為”である」ということを、今一度しっかりと伝えていこうと思います。この機会に御家庭でも、お子さんと「人権」や「いじめ」について話をさせていただくと助かります。保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



12月の生活目標 みんなで協力して学校をきれいにしましょう。

校内研究について

研究主任

「論理的思考力を育成する指導の工夫 ～学習の基盤となる資質・能力を適切に活用した学習活動の充実～」を主題とした校内研究が3年目となりました。本年度は、各学年1回ずつ、年間6回の研究授業を通して、習得した知識を用いて自分なりに考えを持ち、それを表現していく力を育てていくためにはどのような学習活動を行っていけばよいかという研究を進めています。

子供たちが考える手だてとして、ベン図やクラゲチャート、ピラミッドチャート等のシンキングツールを活用しています。ただ頭の中や文章で考えるだけではなく、図のような形で自分の考えを整理することで、子供たちのより深い学びにつながるのではないかと思います。

月島第一小学校は、中央区の研究奨励校ともなっているため、今年度1月20日には他校に向けての研究発表会も行われます。そこでも、他校の先生方に子供たちが論理的に考えている姿を見てもらえたらと考えております。

子供たちが論理的思考力を身に付けるために、まずは基礎基本の学力の定着をはかり、それを活用していく学習活動を今後も研究していきます。

個人面談について

教務主任

今年度、第2回目の個人面談を実施いたします。各御家庭の御都合のよい日時をもとに面談の日時を決めさせていただきました。各担任から、お知らせが届いていることと思います。

昨年度はこの2回目を希望制としましたが、今年度は全家庭を対象とし、2学期の学校生活の様子をお知らせすることを目的として実施させていただきます。あわせて保護者の方より御家庭の様子や学校への御意見・御要望をお聞きして、学校と家庭との連携をいっそう深めていきたいと考えています。

コロナ感染症防止対策を講じながらの教育活動も3年目となりましたが、少しずつ行事等が元に戻ってきています。宿泊行事は3学年すべて実施できました。運動発表会も昨年度より拡大して実施しました。群読発表会も学年ごとでしたが実施できました。学校公開も現段階では予定通り実施できています。それぞれのお子さんの頑張っている姿を少しでも見ただけでいるとうれしいです。まだまだ不十分ですが、面談等も通して、学校の様子をお伝えできたらと思います。

今後ともよりよい教育をしていけるよう、御協力の程どうぞよろしくお願いいたします。